

# 議会だより 188

2023年5月1日発行

三芳町



- 令和5年度一般会計予算 ▶ p.2
- 一般質問 ▶ p.12
- 委員会活動報告 ▶ p.19

▶ 表紙写真に関する紹介が10ページにあります。

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は8月1日の予定です。

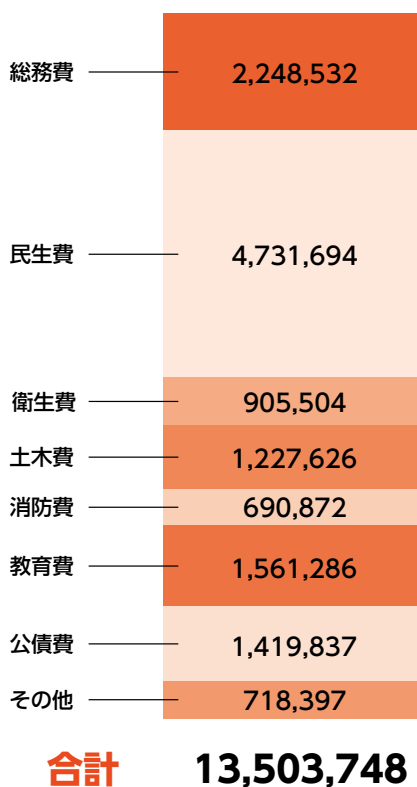
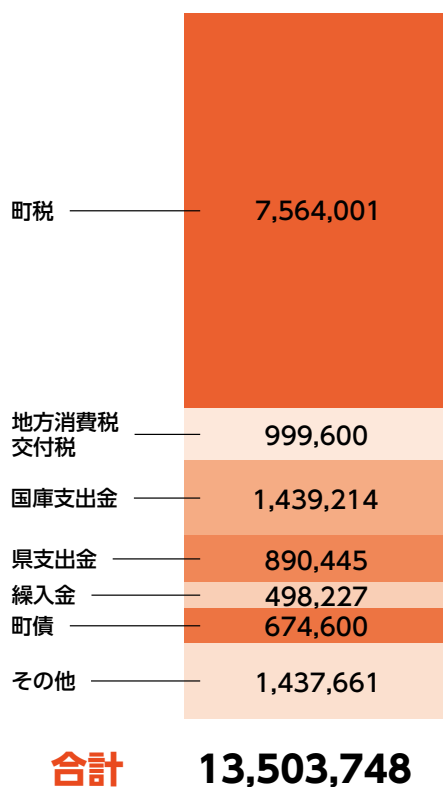
# 令和5年度一般会計予算は 135億375万円

令和5年  
第1回 臨時会  
(1月27日)  
第2回 定例会  
(2月27日～3月24日)

## 歳入

## 歳出

(金額単位:千円)



1月27日に第1回臨時会が、2月27日から3月24日までは第2回定例会が開催されました。定例会では令和5年度の予算案をはじめ議員発議1件、議案23件、報告1件、同意5件が上程され、1件撤回された他はすべて原案通りに可決されました。

## 令和5年度の新規事業の一部

### 地域公共交通計画策定業務

**694万円**

これまでの公共交通事業の取り組みデータ等を生かして三芳町の公共交通の在り方を示し、交通空白地の解消や持続可能な交通体系を構築する方策を検討する

### 小学校体育館空調設備設置工事設計業務委託

**2200万円**

指定避難所となっている町内小学校の体育館に空調設備の設置、劣化した床の改修等を行うための設計業務

### 教育センター運営事業

**104万円**

「学力向上」「ICT教育」「教職員研修」「教育相談・特別支援教育」「調査・研究」に特化した三芳町教育センターの運営経費

議員としての任期満了による改選前最後の一般質問では議長を除く全14議員が一般質問を行い、各自が取り組む町の課題解決や、町の施策、将来像について真剣な質問が取り交わされました。

# 予算特別委員会が注目

## 国際交流事業

マレーシアペタリングジャヤ市で開催されるアジア太平洋ユースパシフィック・フォークロアフェスティバルへの参加、同市市長の親善訪問、オランダへの中学生等の派遣、マレーシアへの中学生派遣事業、マレーシアのホッケーチームとの交流事業

【フォークロアフェスティバル】	232万円
【姉妹都市訪問団】	201万円
【オランダ派遣】	343万円
【マレーシア派遣】	194万円
【ホストタウン交流】	47万円

### 主な質疑

**問** マレーシアとオランダへの派遣人数は。

**答** フェスティバルでの演者10名、指導者1名、職員2名。オランダには町内在住の中高生3名と職員1名。マレーシアには中学生10名と職員1名を派遣する。

**問** オランダへの派遣の事業委託料221万円の内訳は。

**答** 現地交通費9万7千円、宿泊費61万4千円、食費27万7千円、施設入場料10万円、ホストファミリー関連20万円、現地コーディネーターの経費91万円。

**問** 令和元年度は8人で400万円ほどの支出だったが、今回は4人で300万円を超えるが、その理由は。

**答** 航空機の金額などが値上がりしたため。

**問** 姉妹都市訪問団はいつ頃来るのか。

**答** 5月頃と聞いている。

**問** マレーシアホッケーチームとの交流事業の内容は。

**答** マレーシアパラリンピック委員会の会長がオーナーを務めるフィールドホッケークラブの子どもたちが飯能市でトレーニング

キャンプを行うので、三芳町で交流事業を行い、その移動費、食費、歓迎会の出演者謝礼などを負担する。

**問** ホッケークラブは飯能市で練習と宿泊をするのか。

**答** そうなると聞いている。

**問** マレーシアへの中学生派遣の内容は。

**答** 令和元年度にも参加したペタリングジャヤ市で開催されるインターナショナル・ユース・リーダーシップ・プログラムに参加する。開催時期は9月頃。

**問** 令和元年度は引率職員が2名だったが、令和5年度は1名。引率者の負担が大きすぎないか。

**答** 現地には主催者側の方も大勢いる。また、先方から引率者は1名でお願いされている。



# こども食堂支援

新たに町内でこども食堂が開設された際の支援金など

【こども食堂講師謝礼】 ..... 5万円

【こども食堂支援補助金】 ..... 10万円



## 主な質疑

**問** 過去に行っていた既設の食堂への支援はもう行わないのか。

**答** 令和3、4年度は感染症対策のための補助ということで国のコロナ補助金を充てていた。

**問** 生活支援という意味でも大切だが、今後も支援していく考えは。

**答** 町の事業継続を語る中で、こども食堂支援に限らず各担当課の中で意見を吸い上げて検討していく。

**問** 開業支援が1か所ということは町にこども食堂はあと1か所あれば良いということか。

**答** 決してそのようには考えていない。状況に応じて対応する。



# 出産・子育て応援給付金

妊娠届け出の面接時、出産後の赤ちゃん訪問面接時にそれぞれ応援給付金として現金5万円を給付する事業

【給付金（国2/3、県・町各1/6負担）】 ..... 4350万円



## 主な質疑

**問** 事業内容の周知はどのように行うのか。

**答** 令和4年に出産、もしくは妊娠届を提出された方も対象となるので、遡及分は個別通知を行う。今後は面接の機会を通じてお知らせしていく。

また、HPでの周知、窓口にチラシの設置も行おう。

**問** 現金以外にも相応の物品やクーポンを給付するという選択肢もあったが、現金給付に決定した理由は。

**答** 育児中の方、妊娠中の方、いろいろとニーズが多様化している中で現金の方が対応できると考えた。

# 地域コミュニティ活性化事業

令和4年度までの敬老支援事業補助金の使用用途を拡大し、行政連絡区の加入促進や地域コミュニティ発展のため地区の様々な取組に充当できる補助金

【地域コミュニティ活性化事業支援】 ..... 363万円



## 主な質疑

**問** 支援の目的は行政連絡区の加入促進か。

**答** 加入促進もあれば、ある意味区離れの防止も期待する。コミュニティを深める用途に使っていただき、発展・維持に努めていただきたい。

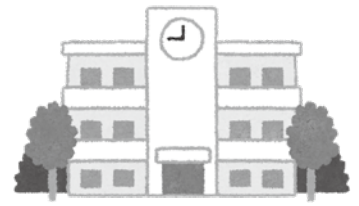
**問** 各区への支給上限は。

**答** 各行政連絡区内に住む75歳以上の高齢者数に決められた単価を掛けて上限としたい。



# 小中学校施設整備事業

町内小中学校の各教室で老朽化した空調設備の更新や三芳東中学校のトイレ洋式化工事、藤久保中学校テニスコート防球ネット改修工事など、小中学校施設の整備事業



..... 1億5917万円

## 主な質疑

**問** 体育館の空調設備設置は全小学校を対象か。

**答** 藤久保小学校を除いた4校が対象。

**問** 令和5年度は設計業務だが、工事はいつから行うのか。

**答** 他市の実情や防災担当との協議の上、令和6年度以降で計画を立てていく。

**問** 防球ネット改修工事設計業務の内容は。

**答** 令和4年度に点検業務を行い、改修工事が必要との指摘を受けた。令和5年度は改修工事の設計を行う。

**問** テニスコート自体の改修も検討しているとのことだったが、それも含まれるのか。

**答** この設計業務はあくまでも防球ネットのみ。テニスコートの面の整備はグリーンダストを購入して、コートに置いておく。

## 一般会計予算に対する各会派の討論

### 賛成論

#### 三芳みらい

令和5年度予算では、町税が前年度比較で増となった。今後の資源価格等の上昇による物価高騰のため税収の不安定要素があるものの、基金の運用の工夫がみられ評価できるものである。育児支援や教育センター設置、公共交通の利便性向上等、将来に向けたまちづくりに期待し賛成討論とする。

### 反対論

#### 日本共産党

物価高騰で町民の生活が厳しい中、国際交流よりも、もっと住民生活に目を向けるべき。学校給食費や18歳までの医療費無償化など子育て支援策の拡充や住民要望の強い公共交通町内循環小型バスの実現を急ぐべき。安全が確保されていない三芳スマートICへの大型車の導入はやめるべき。

### 賛成論

#### 公明党

町民税や固定資産税は堅調で、財政力指数も1を超え不交付団体の予想である。

主な歳出に産前産後の家事育児支援、無料乳がん検診の増及び乳がん検診の自己負担金減額等、福祉の拡充がみられる。ポストコロナで町の様々なイベントも予定され、町の活性が期待でき賛成する。

# 令和5年度予算

## 特別会計

### 国民健康保険

予算総額  
36億2827万9000円  
(前年度比1570万9000円増)

問

前年度に比べ保険給付費は若干減少しているが、高額医療費は増加した予算になっている。その理由は。

答

被保険者数の減少はあるが、医療の高度化や一人当たりの医療費の増加などが要因で高額医療費は増加が続いているため。

### 介護保険

予算総額  
31億86万6000円  
(前年度比2億4273万9000円増)

問

国庫補助金のうち保険者機能強化推進交付金と介護保険者努力支援交付金の違いは。

答

前者は介護保険者の機能強化に向けて高齢者の自立支援や重症化防止に関する取組。後者は介護予防健康づくり等の取組。町の取組の評価によって国から交付される。

### 後期高齢者医療

予算総額  
10億9998万6000円  
(前年度比2454万円増)

問

人間ドック・脳ドック受診への補助金が前年度より減っているが、補助の想定人数は。

答

実績に基づいて検査料の補助金は計上している。令和5年度は70人を想定している。

## 企業会計

### 下水道事業会計

収益的収入 8億3402万2000円  
収益的支出 7億4205万8000円  
資本的収入 5644万6000円  
資本的支出 2億1123万2000円

問

ポンプ場の電気料金は14万1千円。前年度11万5千円だが、電気代高騰の中これで足りるのか。

答

令和4年度の実績を基に、燃料調整の値上げ分を見越して計上している。

### 水道事業会計

収益的収入 8億5106万1000円  
収益的支出 8億4586万1000円  
資本的収入 2億1461万4000円  
資本的支出 5億7865万8000円

問

期末残高は12億円で、水道戦略では後々は8億程度に落ち着く。貯めるのではなく住民に還元すべきでは。

答

大きな災害時に水道料金の徴収ができなくなると、水道事業を維持するのに年間7億円が必要になる。また水道管の1割が破損すると5億円ほどの工事費が必要になる。今の状態ではギリギリと捉えている。

# その他の議案

## 下水道条例の一部改正 (議案第 10 号)

4月1日より町指定の下水道工事店の指定、工事責任者の登録など手数料が必要になります。

**問** 今回徴収することとなった理由は。

**答** 県内で三芳町だけが徴収していなかったため改正に伴い徴収することとなった。

区 分	金 額
町指定下水道工事店指定手数料	10,000 円
町指定下水道工事店指定更新手数料	10,000 円
町指定下水道工事店証再発行または指定下水道指定工事店証書替え手数料	2,000 円
排水設備工事責任技術者登録または排水設備工事責任技術者登録更新手数料	2,000 円
排水設備工事責任技術者証再交付または排水設備工事責任技術者登録替え手数料	1,000 円

## 印鑑条例の一部改正 (議案第 11 号)

国の法律改正に伴い条例の一部を改正するもので、「個人番号カード」のほか、移動端末設備（スマートホン）の規定を新設し、印鑑登録証明の申請ができるようになります。

## 国民健康保険条例の一部改正 (議案第 12 号)

国の法律改正に伴い条例の一部を改正するもので、**出産一時金が増額**となります。

**42万円 → 50万円** になります。

## 町内ゲートボール場の設置及び 管理に関する条例 (議案第 25 号)

竹間沢にある「南側ゲートボール場」(竹間沢 898 番地及び 899 番地 5) が利用者からの申し出により廃止となったことから条例より当ゲートボール場を削除しました。

## 三芳町学校再編審議会条例 (議案第 27 号)

小・中学校の教育環境の改善等を行い、持続可能な望ましい学校教育の実現に向けた条例で 10 条と附則で成っています。

**審議会で審議される主な内容は**

- (1) 小中学校の再編に関する事項
- (2) 小中学校の通学区域の編成に関する事項
- (3) 前 2 号に定めるもののほか、教育委員会が必要と認める事項

**期間は 2 年間、審議会委員は**

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 小中学校の保護者を代表する者
- (3) 行政連絡区を代表する者
- (4) 小中学校の学校長
- (5) 町民のうちから公募により選出された者
- (6) 前各号に定めるもののほか、教育委員会が必要と認める者

委員は 18 名以内で構成されます。

**問** 行政連絡区を代表する者とはどのような人か。

**答** 区長を予定している。

**問** 人数の内訳は。

**答** それぞれの人数は未定。

**問** 学識経験者とは。

**答** 学校に詳しい大学の教授など 2 名を予定している。

その他多くの質問がありました。

反 討  
対 論

## 日本共産党

学校統廃合について保護者、関係者、住民が望むことであれば反対ではないが、地域から学校が無くなることは地域の衰退に繋がりがねないことであり、もっと人々の声を聴いていくべき。「学校再編」と審議会名にあるように学校統廃合を視野に入れた審議会であり反対する。

# 令和4年度補正予算

## 一般会計（第10号）

減額 **1億1,899万7,000円**  
総額 **148億857万8,000円**

人件費、各事業費の確定等に伴う減額など

問 住民税賦課事務事業、職員手当の増の要因は。

答 スマホやパソコン等で申告数が増え、税務署からの申告書を確認するための事務処理増加による計上。

問 公共交通の利用補助金の減額の要因は。

答 コロナの影響で外出を控えたことによる利用者の減少。

問 川口市立夜間中学校教育費負担金の積算根拠は。

答 学校運営の人件費に掛かる費用の人数割り（令和4年度36名在籍）。当町へ12月に転入してきた生徒2名分の令和4年度分負担金（4ヶ月分）

## 国民健康保険（第1号）

追加 **1億4,430万7,000円**  
総額 **37億5,687万7,000円**

療養給付費見込み額の確定による増額など

問 一般被保険者療養給付費・高額療養費の増加はコロナのリバウンドが要因か。

答 医療の高度化等により一人当たりの医療費が増加している。令和2年度は受診控え、3年度は受診控えからの反動があった。医療費の高い支出がある現状。

## 介護保険（第2号）

追加 **1,389万2,000円**  
総額 **30億4,202万7,000円**

国からの補助金の増額

問 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金はこういった事業のインセンティブで入ってきているか。

答 評価項目が200から250項目あり、精査の結果ポイントが付与され、交付金として町に入る。

## 後期高齢者医療（第1号）

追加 **1,613万2,000円**  
総額 **10億9,157万8,000円**

### 主な内容

令和3年度の医療給付に要する市町村負担額確定による精算金。



# 令和5年度補正予算

## 一般会計（第1号）

追加 **2億289万9,000円**  
総額 **137億664万7,000円**

問 新型コロナウイルスワクチン接種の対象者は。

答 春夏接種は、65歳以上の方、基礎疾患を有する方、医療従事者。秋冬接種は、5歳以上の方。

問 予防接種健康被害調査委員会の開催要件は。

答 健康被害がコロナワクチン接種によるものと主治医が判断した場合に必要な書類を担当課に提出し、その後委員会が開催される。  
※第1回目の委員会が令和5年4月に開催されました。



# 令和5年 第1回 臨時会 (1月27日)

## 議案第2号 三芳町教育センター 設置条例

### ●業務の内容

- ①教育に関する専門的・技術的事項の調査研究
- ②教職員の研修
- ③教育に関する資料の収集および提供
- ④教育相談および就学支援
- ⑤不登校児童生徒の支援など

### ●設置場所

三芳町役場 5階

### ●施行

令和5年4月1日

### 主な質疑

**問** 教育相談にあたり、教育相談室と教育センターとの利用のすみ分けは。

**答** センターでは、より専門性が必要な内容について対応していく。

このことはホームページやリーフレット、学校だよりで周知していく。

**問** センター設置の経緯は。

**答** 以前より思いがあり他市の調査もしてきたが、議会の一般質問や厚生文教常任委員会から不登校児童生徒の支援についての意見などを踏まえて9月から担当課と一緒に検討を進めてきた。

**問** 開設によって現状がどう変わるのか。

**答** 専門的な支援を受けられることや、関係諸機関や進路支援、医療機関などにスクールソーシャルワーカーが繋げていけるようになる。



賛

成

公明党

複雑で変化の激しい時代の中で、いじめ問題の深刻化、不登校児童生徒の増加など、子ども達を取り巻く様々な課題の解決に取り組み、誰ひとり置き去りにしない教育環境の充実が求められている。

すべての子ども達の安心の学びと成長のための環境整備が進むことを願い賛成する。

## 議案第3号 三芳町体育施設条例の一部を改正する条例

運動公園テニスコート人工芝改修工事等の施行に伴い開場時間と利用料金の変更など。

### ●開館時間

午前7時から午後9時まで（通年）※利用時間が拡大に

### ●利用料金

大人 2時間につき800円。小中学生は400円。

### ●照明利用料金

1時間につき400円。



帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

帯状疱疹の発症率は80歳までに3人に1人が発症し、治療の長期化や帯状疱疹後神経痛など後遺症のリスクも加齢ともに高い。発症予防にはワクチンが有効であることから、政府において一定の年齢以上の国民に接種の助成制度の創設や、予防接種法に基づく定期接種化を求める。

提出先 国関係機関

認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書

日本における認知症の人の数は約600万人を超え、今後も増加が見込まれており、将来を見据えての備えの拡充が求められている。

認知症の人も家族も安心して暮らせる地域の構築を目指す施策の充実や、国と地域が一体となって推進する為の「(仮称)認知症基本法」の整備を求める。

提出先 国関係機関

傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方からご意見・ご感想をいただきました。



マイク音量が小さい(声が小さい)と感じた。高齢者が傍聴するときは配慮が必要かもしれない。

\*\*\*\*\*

町のHPでの様々な周知も遅れていると以前から指摘があるが、改善が見られていない。改善する気はあるのか？

担当課の確かな意気込みや具体的な計画を一般質問で聞けることを期待したい。

\*\*\*\*\*

途中から傍聴したので理解できなかったが、

再度傍聴したいと思った。大変興味深かった。再度傍聴します。町民にPRしてより多くの傍聴人をおつめることも必要。

\*\*\*\*\*

生の声が聞けて(聴けて)良かったです。

\*\*\*\*\*

専決や議案に対する執行部のミスに対する議会の姿勢は評価します。

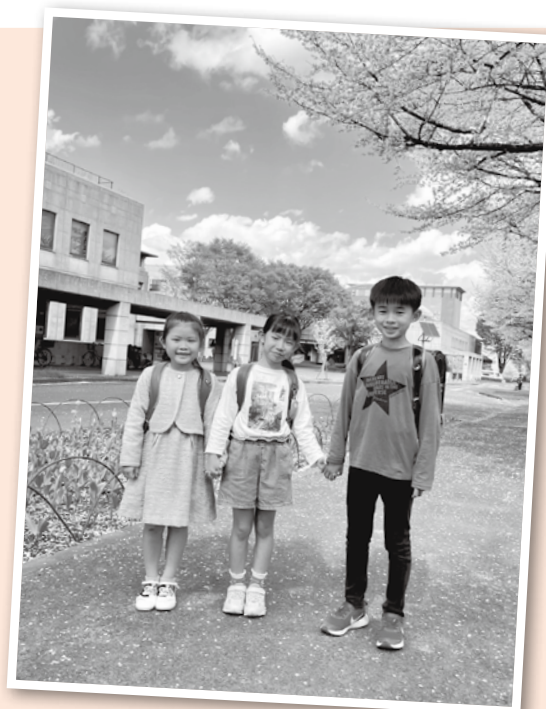
町長の責任についてはもっと追及してほしかったです。

最終的にはトップの責任。

表紙写真のご紹介

満開の桜とオリンピックのホストタウンとしても関係を深めたオランダのシンボルであるチューリップが咲き薫る春。庁舎前の桜並木の下には、久しぶりのお花見を楽しむ方々の明るい笑顔。その中にお母さんのカメラに向かってポーズをとる3人兄妹を見つけました。今年新1年生のおとばさん、3年生のひまりさん、6年生のしりゅうさんの史龍さん。

兄妹全員が小学生となる嬉しい成長の節目をカメラに収めるひと時に会い、明るい希望を感じました。



# 議員の賛否公開します



◀ 詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。

○賛成 ×反対

令和5年第1回臨時会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党		輝				
		細田三恵	林善美	井田和宏	細谷光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	内藤美佐子	桃園典子	久保健一	鈴木淳	菊地浩一	落合信夫
条例																
三芳町議会の個人情報の保護に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町個人情報の保護に関する法律施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○
三芳町教育センター設置条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町体育施設条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
補正予算																
令和4年度三芳町一般会計補正予算（第9号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

令和5年第2回定例会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党		輝				
		細田三恵	林善美	井田和宏	細谷光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	内藤美佐子	桃園典子	久保健一	鈴木淳	菊地浩一	落合信夫
補正予算・新年度予算																
令和4年度三芳町一般会計補正予算（第10号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
条例																
三芳町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町環境衛生対策審議会条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町企業職員の給与の種類及び基準を定める条例及び技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町学校再編等審議会条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○
三芳町ゲートボール場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
同意・報告																
三芳町教育委員会教育長の任命同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町教育委員会委員の任命同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町公平委員会委員の選任同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町監査委員の選任同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
三芳町農業委員会委員の任命同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告について（運動公園テニスコート人工芝改修工事の変更契約）		報告のみ														
陳情・要望																
要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書		配付のみ														
思想・良心の自由、請願権を守る為の陳情について		配付のみ														
日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情		配付のみ														
意見書																
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○
認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
「原発帰帰」の方針を撤回することを求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○



## 子どもの幸せを実現する町へ

公明党  
内藤美佐子  
ないとう み さ こ



**問** 国のこども家庭庁始動に  
対し、本町のこども政策部署  
の一元化が必要では。

**答** 学校教育課 関係各課と  
連携し必要性について協議す  
る。

**問** こども政策のワンストッ  
プ相談窓口設置は。

**答** こども支援課 関係各課  
と協議し、実践している市町  
村を参考に研究する。

**問** 低所得妊婦に対する初回  
産科受診料への町支援は。

**答** 健康増進課 低所得妊婦  
の負担感は大きい。近隣市を  
調査研究している。

**問** 双子等多胎児妊娠への産  
前産後の支援は。

**答** 健康増進課 産前は妊婦  
検診の回数増、産後は令和5  
年度に多胎児に限らず利用で  
きる産後ドゥーラ等の育児家  
事支援を実施する。

### 安全な道路の整備を

**問** 国道藤久保交差点より東  
京方面への歩道の改善整備を  
県に要請しているか。

**答** 道路交通課 安全ではな  
いと思う。町として県に強く  
改善を要望したい。

**問** 都市計画道路の7路線の  
整備状況を、進捗率も含め本  
町ウェブサイトで周知しては。

**答** 都市計画課 進捗の周知  
は大切だと思うが、該当地権  
者への配慮も必要。富士見市・  
ふじみ野市との協議の必要性  
も含め検討する。

### 高齢者の移動手段

**問** 運転免許証返納後のアシ  
スト付き自転車等利用にヘル  
メット着用周知は。

**答** 自治安心課 広報や町  
ウェブサイトににて周知する。

**問** 地域公共交通計画でデマ  
ンド型交通手段の再考は。

**答** 町長 現在実施している  
高齢者公共交通補助事業もデ  
マンド型と言える。令和5年  
度の地域公共交通計画策定事  
業の中で検討する。

### その他質問

若年がん患者の在宅療養支援  
について



## 一時保育・紙おむつ処分に支援を

公明党  
桃園典子  
もも その のり こ



**一時保育サービスの充  
実を**

**問** ニーズへの対応は充分か。

**答** こども支援課 大変難し  
い状況。今後更に充実させて  
いく必要があると認識。

**問** 一時保育サービス利用条  
件の緩和や利用施設の拡充等  
支援の充実を図っては。

**答** 町長 国のモデル事業に  
も参画し先進自治体となる  
よう、子育て支援策を進めて  
いきたい。

**保育所での紙おむつ処  
分について**

**問** 町内の保育所での使用済  
み紙おむつの対応は。

**答** こども支援課 持ち帰り  
7園、園での処分2園。

**問** 厚労省からの紙おむつ処  
分に関する通達について町の  
考えは。

**答** こども支援課 国から保  
育所での処分を推奨するとの  
方針を受け、町内保育所にも  
同様に促している。

**問** 保護者や園の負担軽減の  
ため、園での回収や助成する  
制度を構築しては。

**答** 町長 保護者の負担軽減  
のために町としてどこまで出  
来るか考えていきたい。

**現状に沿った高齢者支  
援を**

**問** 緊急連絡システムが設置  
出来なかつた方に、丸亀市の  
ような携帯電話での見守り  
サービスを導入しては。

**答** 町長 固定電話を設置し  
なくなっている。町にあつた  
形を研究していく。

**家庭教育支援の充実を**

**問** 学齢期に応じた「親の学  
習」講座を開催しては。

**答** 社会教育課 就学時だけ  
でなく成長度合に合わせた講  
座を提供していきたい。

**問** 支援の充実には諸機関と  
の継続的連携が必要では。

**答** 教育長 更なる連携強化  
が大変重要と考える。今後研  
究検討していく。





## 当町の将来を示す青写真について

三芳みらい  
山口正史  
やまぐちまさふみ



**問** 以前から当町の将来を示す青写真がないのではと感じていたが、当町の青写真があればその概要は。

**答 町長** 第5次総合計画を公表しているが、第5次総合計画が町の未来の青写真と言える。今は第6次の総合計画を作っているが、具体的な青写真がフォレストシティ構想だと思っている。

**問** 例えば藤久保地域拠点施設とスマートICフル化がどの様に関わるのかを示すのが青写真だと思うが。

**答 町長** 藤久保拠点施設もスマートICフル化もフォレストシティ構想の中に入った計画なので有機的な関連はある。

**問** 藤久保地域拠点に着手しているが、今後も地域拠点を作っていくのか。

**答 町長** 公共施設マネジメント計画でも新たな建設はしないとしている。藤久保地域拠点を総合拠点とするため、新たな大きな拠点を作る計画はない。地域拠点は上富、竹間沢、北永井にもあるが藤久保が核となる大きな拠点施設となる。

**問** 藤久保地域拠点へは町内

のどこからでもアクセスできる公共交通が必要だと思つが。

**答 町長** 拠点を結ぶ公共交通を考える必要があるが、来年度から策定に取り掛かる地域公共交通計画に落とし込んでゆく。藤久保地域拠点は令和8年9月に供用開始を考えているがそれまでには公共交通を構築したい。

**問** 自治体間競争が激しくなっている。当町の人口は現状維持又は微減となっているが対策は。

**答 政策推進室** フォレストシティ構想によるコンパクトでスマートな町作りにより、賑わいが失われないように期待している。



三芳町第5次総合計画  
編成年度(2016)～編成5年(2021)

第5次総合計画



## マイナンバーと三芳町行政

輝  
菊地浩二  
きくちこうじ



行政の効率化、国民の利便性向上、公平・公正な社会の実現を目的にマイナンバー制度が導入されてから7年目を迎える。マイナンバーもあまり徐々に取得者は増えてきたが、不安と懸念は拭えない。

**問** 個人情報保護委員会より過去5年間で少なくとも約3万5000人分のマイナンバー情報が紛失・漏洩したと報告があったが、三芳町役場内ではどうか。

**答 財政デジタル推進課** 町では確認されていない。

**問** 単純な事務ミスが減らすには緊張感を持って取り組む等の「精神論」ではなく、組織的な要因、体制や仕組みの課題と捉え、漏洩等の防止策を講じる必要性があるが、町の事務ミスを防止するための対策は。

**答 財政デジタル推進課** 職員向けのセキュリティ研修や意識向上を引き続き取り組んでいきたい。

**問** DV・虐待の被害を受けている方にマイナンバーカードについてどのような情報提供をしているか。

**答 住民課** 国から詳細な情

報提供をしているか。

報発信がないため、慎重に対応していく。

**問** どのような形で情報発信をしているか。

**答 住民課** 現在は被害を受けている方が支援措置の相談にいられた際に情報提供している。

**問** 他市ではHPで、被害者が健康保険証の発行元に自身の情報を開示しないように届出をすると、マイナンバーカードは保険証として使えなくなることや、加害者を代理人に設定している場合には被害者の情報が閲覧される可能性を指摘している。町ではどうか。

**答 住民課** HPでは情報発信しておらず個別に対応している。国の見解が示されれば発信していく。





## 三芳町の防犯対策について

三芳みらい  
細谷光弘  
ほそ や みつひろ



**問** 防犯カメラの設置ガイドラインが出来たが周知は。

**答** **自治安心課** 庁内のみ、外部には周知出来ていない。

**問** ガイドライン策定後1年が経つが、公共施設外に防犯カメラは何台設置されたか。

**答** **自治安心課** 施設外には、現在取り付けられていない。

**問** 今後の町内の防犯カメラ設置場所の計画は。

**答** **自治安心課** 今後、要望を取り纏め町内関係機関と設置を検討していく。

**問** 令和4年3月議会で詐欺防止対策に、自動通話録音機を提案したが導入は。

**答** **町長** これまでも詐欺防止録音機等を配ってきたが、更にどういった物がいいのかが検討していきたい。

**問** 全国で強盗事件等多発しているが、町は防犯強化対策を実施したのか。

**答** **自治安心課** 町単独での凶悪犯罪対策は難しいので出来ていないが今後警察との協議の場で話していく。

**問** 防犯対策に防犯カメラを取り付ける事によって、抑止力に繋がる効果が期待できる。警察とも協議し設置すべきだ

が、防犯カメラやセンサーライトなどの防犯対策用品の購入費用に対する助成制度を創設しては。

**答** **町長** 防犯対策・見守り機能等もあるので助成できるか考えていく。

### 道路の整備について

**問** 三芳パーキングのフル化後の交通量の想定は。

**答** **総合調整幹** 上下線合わせて一日7200台の利用を想定している。

**問** 三芳パーキングフル化後の交通量は、約1・7倍に増える想定だが、交通量の増加を見据えた道路基盤整備が非常に重要ではないか。

**答** **町長** 今後の人の流れの変化を見極めながら、将来の道路整備を総合計画の中で検討して行きたい。



オレオレ詐欺防止自動録音装置



## 計画は策定がゴールではありません

輝  
鈴木 淳  
すず き じゅん



**問** 三芳町はこの後、第6次総合計画、立地適正化計画、地域公共交通計画といった重要計画の策定が目白押しで、さらにここで策定が終了するフォレストシティ構想の推進もしていくようだが、そのよ

うな中で新たに県の「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」への参加を決めた理由は。

**答** **政策推進室** プロジェクトの考えが三芳町のまちづくりの方向性に合致するものであり、コンパクトでスマートなまちづくりの実現に向けて県の支援を活用することを期待して参加した。

**問** 三芳町版スーパーシティ構想策定のスケジュールは。

**答** **政策推進室** 令和4年度は参加の表明、5年度からはスーパーシティ構想の実施計画にあたる「地域まちづくり計画」の策定に入っていく。

この計画には第6次総合計画やフォレストシティ構想、立地適正化計画、地域公共交通計画からも事業を抽出し、令和5年度内での策定を目指す。

**問** 計画や構想は策定よりも実現が大事だが、策定後の進捗管理は誰が行うのか。

**答** **政策推進室** まちづくり計画の自身は各々の計画の中で謳われていると考えているので、各計画の進捗管理と総合計画の進捗管理の中で行っていく。

**問** 具体的には。

**答** 総合計画は行政評価で、フォレストシティ構想は協議会を立ち上げるのでその中でスーパーシティ構想は県へ提出する書類の中で進捗管理を諮っていく。

**問** 総合計画の審議会委員に期待することは。

**答** **政策推進室** 審議会では総合計画の策定方法や目指す方向の妥当性を審議してもらう。今後は住民目線での町の将来像への意見や、各分野での知見を頂きたい。

審議会は総合計画の策定方法や目指す方向の妥当性を審議してもらう。今後は住民目線での町の将来像への意見や、各分野での知見を頂きたい。



将来

策定した計画の実現が一番大切です



## 行政連絡区割の見直しについて

三芳みらい  
林 善美  
はやし よし み



**問** 行政連絡区の役割は。

**答** **自治安心課** 町行政の円滑な運営と行政能力の向上を図ることを目的とし、町と住民の連絡調整を担う組織。

**問** 再編の検討は。

**答** **自治安心課** 令和2年まちづくり懇話会で再編の話が上がり検討会議を2回行ったが、結論が出なかった。

**問** 行政連絡区と学校区が異なることによる課題は。

**答** **自治安心課** 災害時の指定避難所が2か所に分かれること、小学生が参加する町の行事について小学校が異なることでの課題が問題提起されている。

**問** 行政区割を見直すことで改善されること・課題は。

**答** **自治安心課** 役員や行事に関しては参加がしやすくなると思われるが、古くからの住民の方の新たなコミュニケーション構築が必要となり、区離れが懸念される。

**問** 課題を把握するためのアンケートの実施は。

**答** **自治安心課** 議題に上がったことはあるが、地域によって意見も様々で実施自体が負担と考え、実施には至つ

ていない。

**問** 行政区割について、小学校区を基準とした見直しの検討は。

**答** **町長** 区長会の中で議論していたが、住民の要望があれば諮問していく。

## 国際交流事業について

**問** 小中学校での取組は。

**答** **学校教育課** オランダ大使館・マレーシア大使館外交官による講演会を実施。

**問** 中学生の海外派遣事業について、今後の予定は。

**答** **学校教育課** 継続して実施する。

**問** ペタリングジャヤ市のマラソンイベントを周知し、全町民が交流の機会を持てるように周知してはどうか。

**答** **秘書広報室** 姉妹都市として、そのような周知も有効であると考えている。



行政連絡区  
簡易区割り図



## 更なる農業の活性化を目指して

三芳みらい  
井田和宏  
い だ かず ひろ



**問** 町内農業の現状は。

**答** **観光産業課** 都市近郊にありながら、今でも農業がしっかりと根付いている町と捉えている。

**問** 町内農産物のブランド化の取組みは。

**答** **観光産業課** ログマーク入りFG袋、シール、のぼり旗等を販売時に使用した。

**問** FG袋の不足の対応は。

**答** **観光産業課** 令和5年度の予算増額を要求した。

**問** ブランド化の成果は。

**答** **観光産業課** みよし野菜の問合せの増加や、ログマーク入りの方が売りがやすいといった声がある。

**問** 町内農産物の町内消費を進めるための取組みは。

**答** **観光産業課** ブランドキャンペーンや癒しのレシピ、産産観光グループによる野菜市を行っている。

**問** 地産地消推進条例制定や地産地消推進計画策定に対する見解は。

**答** **観光産業課** 今後は、農業遺産の動きを考慮し、当町に適した条例や計画を検討していきたい。

**問** 農業補助金の活用は。

**答** **観光産業課** 概ねすべて使用されている。

**問** 補助内容の検証は。

**答** **観光産業課** 三芳町農家組合長連絡協議会を通じて検証している。また、補助額の増額や拡大につながっている。

**問** スマート農業に対応した補助を考えては。

**答** **観光産業課** 県からの情報は速やかに提供し、農業改善事業補助金の中でスマート農業機器についても検証したい。

**問** 特に農業後継者がチャレンジしやすい環境をつくるべきでは。

**答** **町長** 立志の農業後継者を育てていくことが重要と考えている。若い農業後継者が農業に励んでいける町を作りたい。





## 上富地域の明るい未来を問う

輝  
落合 信夫  
おち あい のぶ お



**問** 幹線10号線、12号線への不法投棄に対し担当課では前回の質問後どのような協議をし、対応したのか。

**答 環境課** 上富地内道路上においての不法投棄に関しては憂慮すべきものと考えている。町内道路上への投棄物に関しては適宜撤去してきた。今後の対応として町の受け入れ基準に適合するものに限り受け入れを行いたいと考えている。

**問** 上富地内遊歩道唯一のトイレである木ノ宮地蔵尊のトイレ撤去後、訪問者や利用者のためにトイレを造ることは出来ないのか。

**答 文化財保護課** 昭和61年に、ふるさと歩道整備事業の一環で、県があずまやを設置し、付属施設として翌年度に町がトイレを設置。

その後地蔵堂が町の文化財とすることで維持してきたが、老朽化が進み排水不良や漏水等が頻発し美観を損ねることから令和5年度に解体撤去をし、文化財の施設としての役割を終了と考えている。今後の設置に関しては関係課との協議が必要と考えている。

**問** 上富第一区に住宅地内の路面標示を含め、路面標示の消えている箇所が多くあるが修繕の予定は。

**答 道路交通課** 路面標示の計画は作成していない。

**問** 三富歴史民俗資料館建設予定地の今後の計画は。

**答 文化財保護課** ご指摘の県有地については用地の現状の変更を伴うような利用は出来ない状況だが日本農業遺産の遊歩道にもなっているので活用出来るよう県に要望していきたい。

**問** 上富小学校の今後の計画について統廃合の話が出ているがいつ頃を予定しているのか。

**答 学校教育課** 統廃合が必要な場合令和12年に実施になる見通しと考えている。



## 世代ごとの不満のない施設づくり

輝  
久保 健二  
く ほ けん じ



**問** 県道三芳～富士見線の歩道設置整備の設計、測量、用地交渉等の進捗状況は。

**答 道路交通課** 歩道整備の道路設計、現況測量が完了した。今後は地権者の了承を得て、用地取得に必要な測量、物件調査、不動産鑑定評価を実施し、用地交渉を開始する予定。

**問** 片側、両側、予定している歩道整備は。

**答 道路交通課** 両側への歩道設置を予定している。

**問** 家屋の揺れに対する地域住民からの相談が後を絶たないが、幹線5号線、幹線17号線の今回工事が完了した整備区間以外の区間の整備計画は。

**答 道路交通課** 一度に全ての箇所の工事は出来ないが、令和5年度以降も振動対策として道路修繕工事を順次実施していきたい。

**問** 県道三芳富士見線も含め、町内には暗くて危険と感じる箇所が多く見受けられるが、街路灯の新規設置等、どう考えているか。

**答 道路交通課** 現地確認の上、設置要望のあった箇所から順次設置を進めたい。

引きをし、行政連絡区割りを考える等、見直しが必要では。

**答 自治安心課** 小学校通学区や国道、県道で分ける等も含め、広く関係各行政区や学校関係等の意見を聞き、慎重に検討したい。

**問** 公共施設マネジメント計画での学校の統廃合を見据えた区割りの検討は。

**答 自治安心課** 行政連絡区の区割りと小学校区の通学区は別と捉えているが、関係者から広く意見聴取し、慎重に検討していきたい。

### その他の質問

- ①スケートボード滑走エリア及び愛好会との関わり方②高齢者施設・ふれあいセンターの課題③三芳スマートインタワーの活用後の渋滞対策④防犯カメラの設置について



安心して歩ける歩道整備が待たれる県道三芳・富士見線





## 教育相談について

三芳みらい  
細田三恵  
ほそだみつえ



**問** 「埼玉県公立学校における児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」をどう捉えているか。

**答** **学校教育課** 不登校児童生徒は大幅に増加し、当町でも喫緊の課題。また、いじめ認知件数も前年比18・6%増加し、発生初期の積極的な取り組みが重要だと改めて認識している。

**問** 不登校児童生徒のうち90日以上欠席した児童生徒数は、

**答** **学校教育課** 児童14名、生徒43名となっている。

**問** 不登校の要因が「いじめを除く友人関係をめぐる問題」となっているが、当町での認識は。

**答** **学校教育課** いじめ対策推進法では仲たがい等と示され、当町も同様の認識。

**問** 相談員が扱った相談項目で「いじめ」と「友人関係」はどの様な基準で分類しているか。

**答** **学校教育課** 心身の苦痛を感じているものに合致しているか否かが基準となっている。

**問** 通常「冷やかし、からか

い、悪口、脅し文句や嫌なことを言われる」等がいじめに当たるが、その様な相談は、友人関係の項目として扱っていないのか。

**答** **学校教育課** この様な相談は、いじめを前提として聞き取り調査を行う。

**問** 例えば、命に関わるような言動が見られたらいじめと判断してはどうか。

**答** **学校教育課** 感じ方や認識の違いがあるので、複数の相談員等での情報共有を行い、初めていじめとして認知するかどうかを判断することが大切と考える。

**問** 性的マイノリティについての相談はあるか。

**答** **学校教育課** 相談員にはないが、直接担任への相談がある。



## みんなが住み続けたいと思う町に

日本共産党  
増田磨美  
ますだますみ



**問** こどもの貧困対策推進計画は、策定から一年が過ぎた。子どもや保護者と接する機会が多い関係機関に「気づきマニユアル」のようなものを作成し、自発的な相談が無くても、気づくようにすべきでは。

**答** **こども支援課** 現在「気づきマニユアル」はないが、作成している他の市町村を参考に、今後は配布して活用していきたい。

**問** 計画の対象者は、妊娠期から概ね18歳までとあるがその時々々の状況はどのように引き継がれるのか。

**答** **こども支援課** 子育て支援包括支援センターで妊娠期から関り、赤ちゃんカンファレンスなどを経てその時々々の子どもの様子に合わせた支援を考え、所属する箇所が変わる際は、それぞれ連携して情報共有を行っている。

**問** 家庭の経済状況が理由となり高校、大学を辞めざるを得ない状況になった子どもや保護者の相談先は。

**答** **こども支援課** 県の支援制度などの紹介も、子ども支援課が窓口となり相談を受けている。

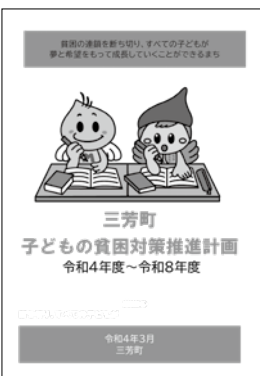
**問** 物価の高騰が止まらず生活が厳しい中、今こそ、ひとり親家庭などへの家賃補助事業を考えるべきでは。

**答** **町長** ひとり親世帯が厳しい状況にあることは把握している。調査を行い、家賃補助も含めて、必要な支援を考えていきたい。

### 藤久保地域拠点施設整備等事業について

**問** 民間事業者の決定は3月下旬とのことだが進捗は。

**答** **施設マネジメント課** 3回目の選定委員会では、現時点までの評価をきいており、最終審査の4回目は性能評価点を出した後、価格評価点と合算して協議、結論となる。落札者などの公表は3月28日の予定。





# 自転車ヘルメットの購入補助制度

日本共産党  
本名 洋  
ほん な ひろし



自転車乗車中の交通事故死の多くが頭部外傷によることから、4月1日より自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化された。

**問** 町が行っている上限1000円のヘルメット購入補助について、購入を促すため対象、金額の拡充を行っている。

**答** **自治安心課** 努力義務化施行後の補助金申請の動向を見ながら検討したい。

**問** 自転車防犯登録の必要性や有効期間が8年間であることなど周知の必要性は。

**答** **自治安心課** ホームページ等で啓発していきたい。

## 三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

**問** 合計特殊出生率の増加にどう取り組んでいくのか。

**答** **政策推進室** 子育てに特化した施策や、国も本腰を入れるので、それに準じてやっていきたい。

**問** 国はまち・ひと・しごと創生総合戦略を計画半ばで内容を抜本的に改定し名称もデジタル田園都市国家構想とした。町の対応は。

**答** **政策推進室** 町も改定を行う予定。

**問** 様々な計画立案が行われる中、デジタル人材を中心に人材確保が必要では。

**答** **政策推進室** 外部人材の支援により人材育成を図りたい。

**問** デジタル格差やお金の有る無しで公共サービスに格差が生じかねないのでは。

**答** **町長** 全ての人がサービスを享受できるようにするのが行政の使命である。

## 学校給食について

**問** 物価高騰への対応は。

**答** **学校給食センター** 給食の質を落とすことなく取り組む。

**問** 給食費の無償化や一部補助は。

**答** **町長** 財政的に難しい。



自転車おしゃれヘルメット



# スマートIC大型車通行やめよ

日本共産党  
吉村美津子  
よしむらみ つ こ



**問** 三芳スマートICへの支出は、町が9億円、東日本高速道路(株)が2.5億円、(独)日本高速道路保有・債務返済機構(国)が10.5億円の総合計で22億円の予定だった。しかし、現在の支出予定では、町は19億円となっている。3者の総合計は当初の約3倍となる予定だ。2者の支出予定額はそれぞれの位か。

**答** **総合調整幹** 町以外は答えられない。

**問** 前に出せて、今出せないのはおかしい、国の税金から支出しているのだから答えるべきだ。三芳スマートICへの大型車の通行に対して安全対策ができていない。歩道は片側しかない。多福寺前交差点近くには住宅もあり、敷地内から車道まで50cmしかない。これで安全と言えるのか。大型車の通行は断念すべきでは。

**答** **町長** 早期の開通を目指したい。

**問** 上富小学校の存続には何が必要か。

**答** **町長** 早期の開通を目指したい。

**答** **学校教育課** 住民の意見を聞いていくこと。

**問** 学校再編等審議会を設置し、5回の審議会を開くが、そこでは上富小学校や竹間沢小学校、三芳小学校の廃校も決めていくのか。

**答** **学校教育課** 大まかなことは決めるが、その後には、個別対応を考えている。

**問** 情報の配信や説明会は廃校への誘導になると危惧する。地域住民の意見を多く聞いていくことが求められる。どのように意見を聞いていくのか。

**答** **学校教育課** 審議会などでも審議していくと思う。

**問** 学校の統廃合について地域住民の意見を多く聞いていくと捉えて良いか。

**答** **教育長** そうしていく。

## 町立小中学校適正規模適正配置問題

**問** 上富小学校の存続には何が必要か。



## 総務常任委員会

### 2年間の取組みを振り返る

令和3年5月に新しい委員の構成になり、この2年間…

公共交通に対する調査研究、災害時避難行動マニュアルの作成、三芳スマートインターチェンジ、防災倉庫の現地調査、また藤久保地域拠点複合施設について協議を進めてきました。

特に、公共交通に関しては三芳町の一番の課題ということもあり、令和4年7月28日、29日に三芳町と同規模である茨城県の4自治体へ視察訪問に伺い、調査研究、その後幾度に渡り委員間で協議を進め、任期最後の定例会最中である令和5年3月6日に総務常任委員会委員全員で三芳町長へ「公共交通」に



関しての要望書を提出いたしました。

この2年間、コロナ禍ということもあり、制限された中での調査等、活動ではありましたが、総務常任委員会委員全員で町、議会、町民のことを第一に考えた協議、委員会活動ができました。

委員一同、今後も町の取り組み・動向を見守っていきます。

## 厚生文教常任委員会

厚生文教常任委員会では、2年間に渡り子供たちの教育環境の充実のために調査研究してきました。まず、通学路の安全対策について、当町で実施した「通学路総点検」調査資料をもとに現地調査を行いました。更に、それ以外の通学路の安全対策についても調査と協議を重ね子供たちの通学路の安全対策について町長・教育長へ要望書を提出致しました。

次に、令和4年7月と8月に、不登校児童生徒への支援について先進地の東京都福生市、神奈川県川崎市及び子ども夢パークを視察しました。子供の居場所や新たな学びの場、教育相談体制が充実しており、児童生徒の心の変化に寄り添う支援が必要と感じました。当町においても子供たちの心に対する理解と



支援の強化が重要であることを9月定例会で報告致しました。

その他の協議事項として、ギガスクール構想におけるICT教育について、町内の小中学校へ現地調査や担当課への聞き取り調査を実施しました。それぞれの調査結果については、今後の議会活動に生かしていきたいと思えます。

## 議会広報広聴常任委員会

新型コロナウイルス感染症のため、住民の方々との十分な対話が出来ない2年間になりましたが、以下の活動を行ってまいりました。

- 年4回の議会だよりの発行（議会だよりの編集及び発行）  
（「議会だよりのモニター会議」の意見を取り入れて、議会だよりの一部を変更しました。）
- 3年ぶりに、議会報告会（ふれあい座談会）を計画し実施しました。
- 「議会だよりのモニター会議」を設置し、4回の会議を開き6人の委員の方から貴重なご意見を頂きました。詳しくは「議会だよりのモニター会議」報告でお伝えします。
- 新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せたために、鹿児島県東串良町及び福島県三春町の議会の視察を受け、「議会だよりのモニター会議」の説明を行いました。



## 議会運営委員会

### 2年間で振り返って

令和3年5月に現体制となってから2年間で45回の議会運営委員会の開催となりました。この間、通常の議会運営に関する協議のほか、前年から始まった新型コロナウイルス感染症に対する議会対応を協議する機会が多くなりました。

感染症が拡大していたこともあり、ペーパーレスシステムに関する所管事務調査は先進議会に赴くことが出来ず、オンラインで視察研修を2回行いました。

ペーパーレスシステムに関しては、視察や事前の勉強会の甲斐もあり、令和4年度の導入後も大きな混乱もなく効果的に運用されています。

また議員の活動する環境を整えるための会議規則の改正や地方自治法の改正に合わせた



三芳町議会議員政治倫理条例の改正、そして議会の個人情報の保護に関する条例を策定など合計3件の委員会発議をいたしました。

令和4年3月には「ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議案」を協議し、議員全員が決議に賛成し、三芳町議会の姿勢を示すことが出来ました。

この2年間はコロナ禍での議会運営となりましたが、議会運営委員会委員全員で協力しあえたことで効率的な議会活動を行えました。

# 政策検討会議

## 政策検討会議の報告

藤久保地域拠点施設整備計画について、議会としての政策提言をまとめる政策検討会議を設置し、計 21 回の会議を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、町民の皆さまと意見交換する場を設ける事が出来なかったため、議会だよりを通じて、住民の方のご意見・ご要望を募集させて頂きました。

各委員に政策提言を執行部に提出するか否かを会派単位で意見をまとめて頂きましたが、残念ながら提出することでは意見が一致しなかったため、会議としては政策提言を行うことは断念しました。

各々の会派が独自に政策提言を執行部に提出する事になりました。藤久保地域拠点施設整備計画のご意見及び提案を提出頂いた皆さまには感謝します。

有り難うございました。

以上をもって本会議は終了しました。

## 議 会 活 動 日 誌

### 2月

- 1日 議会運営委員会  
政策検討会議
- 8日 総務常任委員会
- 14日 鹿児島県東串良町議会広報広聴常任委員会  
視察来庁
- 16日 福島県三春町議会議会運営委員会  
視察来庁
- 17日 議会運営委員会
- 27日～3月24日  
令和5年第2回三芳町議会定例会
- 27日 議会広報広聴常任委員会

### 3月

- 6日 総務常任委員会
- 7日 全員協議会  
厚生文教常任委員会
- 9日～16日  
予算特別委員会
- 17日 全員協議会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 令和5年入間東部地区事務組合  
第1回定例会
- 24日 全員協議会  
議会運営委員会
- 29日 議会広報広聴常任委員会  
議会だよりモニター会議



# 入間東部地区事務組合報告

## 令和5年度第1回定例会報告

第1回定例会が令和5年3月23日に開かれました。

本定例会では、令和5年度入間東部地区事務組合一般会計予算が審議され、予算の総額が歳入歳出それぞれ、40億4,812万4千円と決定しました。

### 歳入 について

組合市町負担金は  
歳入総額の89.4%

**36億2,015万5千円**  
(前年度比6.7%増)

### 市町内訳

富士見市 …………… 14億 722万3千円  
ふじみ野市 ……… 14億8,148万8千円  
**三芳町 …………… 7億3,144万4千円**

### 歳出の 主要内容

・し尿処理費	1億367万5千円
・斎場管理費	2億6,423万8千円
・消防管理費	24億6,392万3千円
・15m級はしご付き消防ポンプ自動車オーバーホール委託料	2,748万4千円
・消防指令システム及び消防無線システム実施設計委託料	680万9千円
・三芳分署空調設備 EHP 改修工事に係る工事請負費	5,060万円
・富士見消防施設費（防水貯水槽解体撤去工事）	203万5千円
・ふじみ野消防施設費（車庫屋根外壁修繕及び公共下水設備工事）	352万円
・三芳消防施設費（第3分団車両更新）	2,227万4千円

### 管理者施政方針より抜粋

- 組合におきましては、行政サービスを安定的に提供するという社会的使命を果たすため、消防及び衛生行政の機能に重大な障害が生じることがないように、今後も公私両面で感染防止対策を徹底するとともに、様々な対策を講じながら職務に精励し、果たすべき役割の中で社会情勢の変化に合わせた最大限の対応をおこなってまいります。
- 消防活動の基本体制として近年猛威を振るう集中豪雨や台風、地震などの自然災害を含めた大規模災害に対応するため、今後より一層消防職員と消防団員 協力して管内住民の皆様の安心安全の確保を図って参ります。

### 組合議員より挨拶

三芳町議会より5名の議員がこの2年間、入間東部地区事務組合議会の議員を務めて参りました。富士見市、ふじみ野市からもそれぞれ5名ずつの議員が選出されており、議会は15名の議員で構成されております。

入間東部地区事務組合では、住民の命や安心安全を守るための活動（消防、斎場管理、し尿処理）を行っており、これらは住民生活にとって大変重要な業務です。それらに係る議案等を慎重審議して参りました。三芳町から選出された5名の議員は、4月30日をもって退任となります。これまで、ありがとうございました。

# 議会だよりモニターの皆様 1年間ありがとうございました

モニターを終えて、モニターさんから一言

町を良くするために自分にできることはないか考えて行動をしていきたいと思いました。

古屋ひろみさん



始めはドキドキでしたが、皆様の意見を聞き私も勉強になりました。

笠井美奈子さん



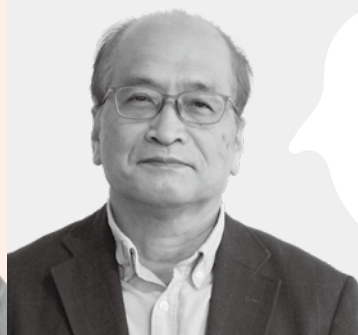
貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

大森 緑さん



町政に対する関心が深まりました。議会だよりモニターに参加できたことに感謝します。

合田正幸さん



知りたいことを知った喜びを覚えています。学んで免疫力アップさせて若さと活力の源になっています。

小林紀子さん



議会運営に関心を持つひとが一人でも増えて欲しいと思います。

田島博之さん



議会だよりモニターの皆さんには1年間お世話になりました。年間4回発行の議会だよりごとにアンケートに答えていただき、更に毎回意見交換会を実施し、直接ご意見をいただきました。いただいたご意見は委員会で協議し、誌面の改善に役立ててきました。

## この1年間、 議会だよりモニターさんの意見により改善した主な点

- 議会だよりタイトルのデザイン変更
- 誌面を緑からオレンジに
- 用語解説を別ページから用語と同ページに
- 一般質問のフォント、行間の変更
- 金額の表記を横書きに統一

## 受賞おめでとうございます

町議会議員として、吉村議員が27年、菊地議員が15年の功績が認められ全国町村議会議長会より令和4年度自治功労者表彰を受賞されました。



議会の動画を配信しています。



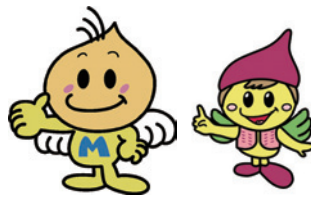
議会の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会  
中継ページ

次の議会定例会は

6月1日(木)  
開会の予定です



声の議会  
だより

朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトで聴くことができます。



編集後記

コロナ禍、様々な環境変化の中で頑張った子どもたちが、桜の花に見守られて卒業式を迎えました。子どもたちの成長した姿を見つめる保護者の皆さんも感慨深いものがあったことと思います。

そのような中、2月27日から始まった3月定例会が3月24日に閉会致しました。来年度の当初予算を審査する今定例会は、アフターコロナを見据えての効果的な予算となるよう、議員一人ひとりがそれぞれの視点で質疑をしました。

議員としての任期の大半が感染症対策に奔走した時を刻みましたが、新年度は、町民の皆さんの交流の場となるような事業も再開する方向で進んで参ります。町民の皆さんと共に歩む議会、そして議会だよりを目指して、これからも努力して参ります。

(委員 桃園)

議会広報広聴常任委員会

委員長 山本 正洋  
副委員長 山口 宏史  
委員 井田 淳  
委員 鈴木 和  
委員 細田 三恵  
委員 増田 美  
委員 落合 典夫  
委員 桃園